

9月7日(月)

防災・復興 第1回

阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長

河田 恵昭

「社会現象の相転移発生を利用した
防災庁の発足」



大災害では、社会の仕組みが限界を超えると被害が急増する「相転移」が起こる。防災庁もその視点からの取組が肝要。災害後の対応にとどまらず、病院・物流・避難など弱点を事前に見つけ、国・地域・一人ひとりが命を守る備えを進める重要性を学ぶ。未来の被害を減らす具体的な行動につなげるべき。